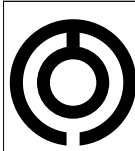


日本最南端の自然文化都市

い し が き し

石垣市



市町村コード	472077	類型	I-1
所在地	〒907-8501 石垣市美崎町14番地		
TEL	(0980)82-9911	FAX	(0980)83-1427
ホームページ	http://www.city.ishigaki.okinawa.jp/		
指定地域	離島・辺地・都市計画・農業振興・産業高度・情通産振・観光促進		

(組織)

(平成31年3月31日現在)

市長	なかやま よしたか 中山 義隆 任期 H34.3.19 (3期)	副市長	- - 任期 - -
副市長	- - 任期 - -	教育長	いしがき やすし 石垣 安志 任期 H31.3.31 (1期)

(概要)

県下 2 位		
総面積 H30.10.1	耕地 H30.7.15	宅地 H30.1.1
229.15 km <sup>2</sup>	5,290 ha	8,068,749 m <sup>2</sup>

県下 10 位		
住基人口 H30.1.1	H27国調人口	H22国調人口
49,392 人	47,564 人	46,922 人
年少人口割合 18.3% (県全体 18.3%)	高齢化率 19.2% (県全体 19.6%)	

住基世帯数 H30.1.1	H27国調世帯数	H22国調世帯数
24,035 世帯	20,514 世帯	19,212 世帯

有権者数 H31.3.1	男	女
38,935 人	19,455 人	19,480 人

議長	たいら ひでゆき 平良 秀之	副議長	いしがき とおる 石垣 亨
議員	条例定数	現議員数	任期満了日
	22	22	H34.9.27
	常任委員会	党派構成	自民 公明 共産 社大 無所属
総務財政、経済民生、建設土木	5	2 1 1 13	- - - -

沿革

大正3年4月1日	八重山村より分離 村制施行
大正15年12月1日	町制施行
昭和22年7月10日	市制施行
昭和39年6月1日	大浜町編入合併
-	-

(基本構想)

基本構想	H24～H33	中期財政計画	H30～H34
基本計画	H29～H33	( 5年計画 5年ローリング )	
実施計画	H30～H32	( 3年計画 1年ローリング )	

※類似団体〇は修正値。ラス指数の〇は国家公務員の給与改定特例による減額措置が無い場合。

(市の花・木・鳥・魚・名所・旧跡・祭・行事等)

市花	サキシマツツジ	市木	ヤエヤマコクタン
市鳥	カンムリワシ	市魚	ハマフエフキ
名所・旧跡	川平湾・富崎観音堂・唐人墓・平久保崎・御神崎・玉取崎・旧宮良殿内・大濱信泉記念館・米原ヤエヤマヤシ群落		
祭り、行事	石垣島まつり、とびばら一ま大会、石垣島マラソン大会、石垣島トライアスロン大会、南の島の星まつり		
名産・特産	石垣牛・八重山上布・ミンサー織・八重山カマボコ・黒真珠・パイン・マンゴー・泡盛・ラン		
姉妹都市	ハワイカウアイ市(姉妹都市)、台湾蘇澳鎮(姉妹都市)		
その他	愛知県岡崎市(親善都市)、北海道稚内市(友好都市)、岩手県北上市(友好都市)、徳島県上板町(ゆかりのまち)		

(広域市町村圏・広域計画)

八重山広域市町村圏
-
-
-

(基本面積) (H30.3末)

米国軍	
基地面積	91.5 ha
市町村面積に占める割合	0.4%
自衛隊	
基地面積	0.0 ha
市町村面積に占める割合	-
合計	91.5 ha 0.4%
県面積に占める割合	0.04%

(今後の主要プロジェクト)

(百万円)

区分	事業名	実施年度	事業費
補助	公共下水道事業	H5～H32	23,116
補助	沖繩簡易水道と施設整備事業	H24～H32	15,877
単独	新市庁舎建設推進事業	H28～H32	7,885
補助	旧石垣空港跡地土地区画整理事業	H33～H37	4,712

《教育》 (平成30年5月1日現在)

区分	施設数	児童生徒数
市立幼稚園	18園	372人
市立小学校	20校	3,438人
中学校	9校	1,557人
市立	9校	1,557人
市立以外	0校	0人

《医療》 (平成29年度)

区分	施設数	病床数
病院	3箇所	509床
市立	0箇所	0床
市立以外	3箇所	509床
診療所	49箇所	39床
市立	0箇所	0床
市立以外	49箇所	39床
住民千人当たり病床数		10.3床

《産業》 ①産業別就業者数 (H27四半)

区分	就業者数	構成比
第1次	2,075人	9.6%
第2次	3,114人	14.5%
第3次	16,341人	75.9%
合計	21,530人	100.0%

②市内総生産 (H27年度実数)(百万円)

分類	純生産	構成比
農林	4,736	3.0%
水産	802	0.5%
鉱・製造	6,165	4.0%
建設	17,072	11.0%
電気ガス水道廃棄物	4,488	2.9%
運輸・郵便・通信	11,735	7.5%
卸売・小売	17,762	11.4%
金融保険不動産	17,722	11.4%
宿泊・飲食サービス	12,984	8.3%
専門・科学技術支援	16,449	10.6%
公務・教育	27,390	17.6%
保健衛生社会	11,430	7.3%
その他サービス	6,900	4.4%
合計	155,635	100.0%

《福祉》

区分	施設数	収容定数
保育所(H30.4.1)	22箇所	1,600人
市立	5箇所	360人
市立以外	17箇所	1,240人
生活保護率(H29年度平均) 人口千人当たり		23.22人

《財政》

①決算収支 (百万円)

区分	H27年度	H28年度	H29年度
歳入総額	27,042	27,660	27,993
歳出総額	26,208	26,779	26,725
形式収支	835	881	1,268
実質収支	580	696	1,114
比率	4.4%	5.1%	8.0%
積立金	307	284	342
積立金取崩額	0	0	0
実質単年度収支	477	418	772

②主要指標 (百万円)

区分	H27年度	H28年度	H29年度	順位	県平均	市平均	町村平均
財力指数	0.39	0.40	0.41	18	0.37	0.53	0.31
標準財政規模 a	13,282	13,726	13,924	8	8,354	22,703	3,092
経常収支比率	84.3	83.9	83.5	13	87.2	88.0	85.1
人件費	28.2	26.7	25.7	25	23.1	22.3	25.4
扶助費	12.2	13.0	11.3	27	15.4	18.3	8.1
公債費	15.5	15.0	14.9	19	14.4	14.7	13.5
物件費	10.9	11.0	11.8	6	14.5	14.0	15.7
その他	17.5	18.2	19.8	20	19.8	18.7	22.4
実質赤字比率	-	-	-	-	-	-	-
連結実質赤字比率	-	-	-	-	-	-	-
実質公債費比率	7.7	7.0	6.8	19	8.0	8.6	6.4
将来負担比率	48.1	30.6	35.4	-	27.1	43.8	-
税徴収率	95.5	96.2	97.1	8	96.6	96.8	95.9
現年課税分	97.5	98.3	98.7	17	98.7	98.8	98.6
滞納繰越分	49.5	45.0	47.6	4	37.8	39.3	33.6
債務負担行為額 b	175	141	5,896	-	-	-	-
b/a %	1.3	1.0	42.3	-	-	-	-
地方債現在高 c	21,459	21,745	21,494	-	-	-	-
c/a %	161.6	158.4	154.4	12	-	-	-
積立金現在高	4,834	5,495	5,655	-	-	-	-
財政調整基金	2,734	3,018	3,360	-	-	-	-
減債基金	262	272	322	-	-	-	-
その他特目基金	1,838	2,205	1,973	-	-	-	-
住民1人当たり税負担率(d)	104,356	107,561	111,402	25	-	-	-
自主財源比率	25.9	26.6	30.5	23	-	-	-

③公営事業会計等における繰入金の状況 (H29年度 百万円)

区分	実質収支	繰入金	うち財源補填的繰入金
国民健康保険事業	15	691	60
老人保健医療事業	0	0	-
介護保険事業(保険)	51	602	-
後期高齢医療事業	2	119	-
区分	実質収支	繰入金	うち基準外繰入
下水道事業	32	576	37
地域開発事業	0	0	0
港湾事業	147	35	7
-	0	0	0
-	0	0	0
上水道・簡水事業	360	115	2
-	0	0	0
-	0	0	0

④歳入の状況 (H29年度 百万円)

区分	金額	構成
地方分	5,502	19.7%
地方譲与税	191	0.7%
地方交付税	7,354	26.3%
普通交付税	6,809	24.3%
特別交付税	544	1.9%
国庫支出金	5,107	18.2%
県支出金	4,251	15.2%
地方債	1,703	6.1%
その他	3,885	13.9%
歳入総額	27,993	100.0%

④歳出の状況 (H29年度 百万円)

区分	金額	構成
人件費	4,228	15.8%
物件費	2,948	11.0%
扶助費	7,059	26.4%
補助費等	1,735	6.5%
公債費	2,146	8.0%
普通建設事業費	4,276	16.0%
補助事業費	2,591	9.7%
単独事業費	1,599	6.0%
その他	4,333	16.2%
歳出総額	26,725	100.0%

《行政の特色》

日本最南端の立地特性、亜熱帯気候によって生まれた美しい風土とすぐれた文化を活かした「日本最南端の自然文化都市」「アジア太平洋の国際交流拠点都市」「日本一幸せあふれるまち石垣市」の実現を目指す。